

【 病理診断 】

191 虫垂炎に対する病理組織標本作製の算定について

《令和6年5月31日》

○ 取扱い

虫垂炎に対するN000病理組織標本作製の算定は、原則として年齢にかかわらず認められる。

○ 取扱いを作成した根拠等

虫垂切除時の病理検査は、腫瘍性病変との鑑別等に有用である。虫垂癌の好発年齢は50～70歳代とされているが、10歳から15歳での小児虫垂神経内分泌腫瘍（カルチノイド）の報告例もあり、若年者に対する当該検査の有用性を否定することはできない。

以上のことから、虫垂炎に対するN000病理組織標本作製の算定は、原則として年齢にかかわらず認められると判断した。